

令和 6年度 理科 シラバス

科 目	生物探究(文系)	単位数	2 単位	履修学年・クラス(講座)	3 年文系講座
使用教科書	「生物基礎」数研出版				
補助教材等	1 年時購入教材「生物図説」浜島書店「リード light ノート」数研出版 3 年時購入教材「セミナー生物基礎」第一学習社 夏以降共通テスト対策問題集購入予定				

1 学習の到達目標

1 年での「生物基礎」では、日常生活や社会との関連を図りながら、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な見方や考え方を養ってきた。「生物探究」では、さらに目的意識をもった観察、実験などの探求活動や問題演習等を通し、生物学的な知識や探究心、理解力を育てていく。

2 学習方法等(授業担当者からのメッセージ)

- 単なる暗記に留まらず、内容を理解し、系統的に生物基礎を学ぶ。
- 復習に重点を置き、繰り返し学習する。
- 目標を高く置き継続的・計画的に学習する。

3 学習評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
科目ごとの評価の観点の趣旨	生物基礎の基本的用語が内容まで含めて定着しているか	実験について結果から考察する、対照実験を想定するなどの問に答えられるか	継続的に学習に取り組めるか 授業中の発問に積極的に答えられるか
主な評価方法	・定期考査 ・授業中のテスト	・定期考査 ・授業中のテスト	・課題 ・授業中の発問

4 学習及び評価計画

※評価の観点：(a) 知識・技能、(b) 思考・判断・表現、(c) 主体的に学習に取り組む態度

月	単 元	教 材	時数	学 習 内 容	評 価 規 準
4 5 6 7	生物基礎 全範囲	上記	32	「生物基礎」の復習と発展 第1編 生物と遺伝子 第2編 生物の体内環境の維持 第3編 生物の多様性と生態系	「生物基礎」の基本事項について、探求活動を通して総復習を行う(a) 生物学的に探究する方法や問題解決の能力を身に付ける(b) 提出された課題を行い、設問に答える(c.)

8 9 10	生物基礎 全範囲	独自に作成 した共通テ スト対策問 題	20	総合演習	「生物基礎」の基本事項について、 問題を通して総復習を行う(a) 生物学的に探究する方法や問題解 決の能力を身に付ける。(b) 実験方法について自ら発案する (c.)
11 12 1	生物基礎 全範囲	駿台実戦問 題集生物基 礎 パワーマッ クス生物基 礎	15	特別編成授業	問題演習を中心に、生物学的な考 え方の応用力を養う。(a)(b)